

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

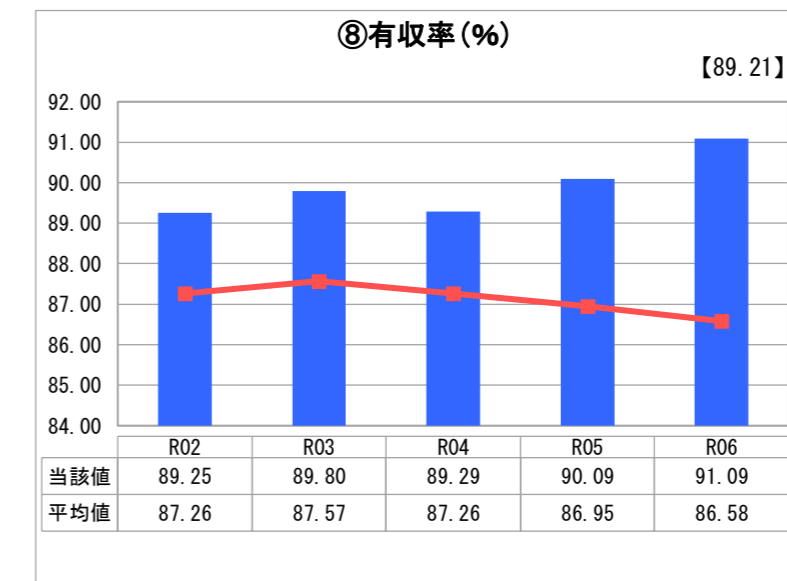
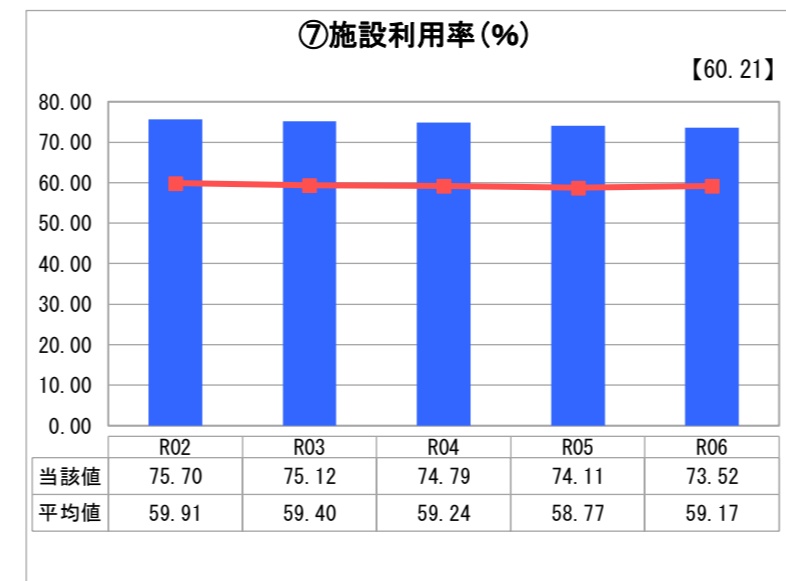
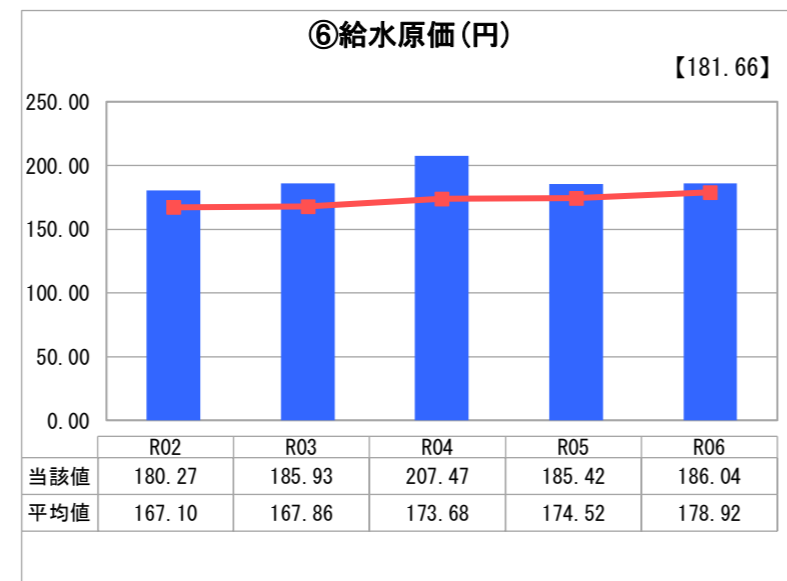
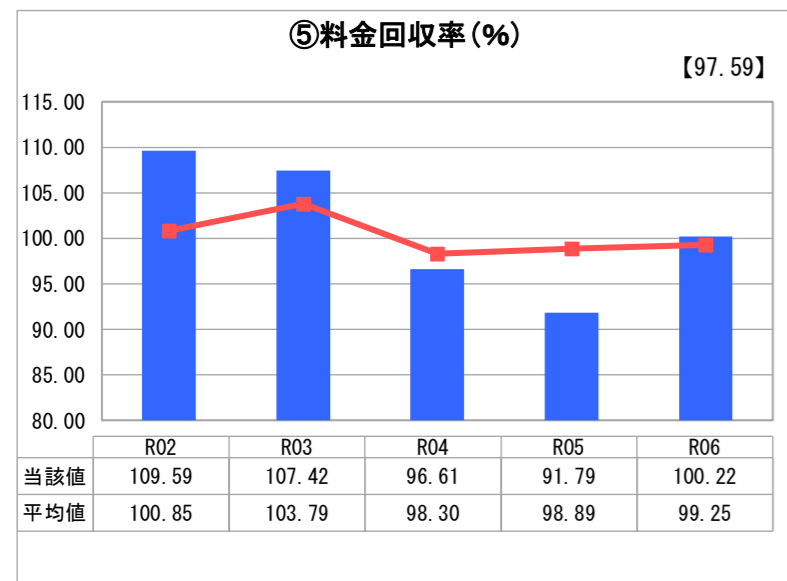
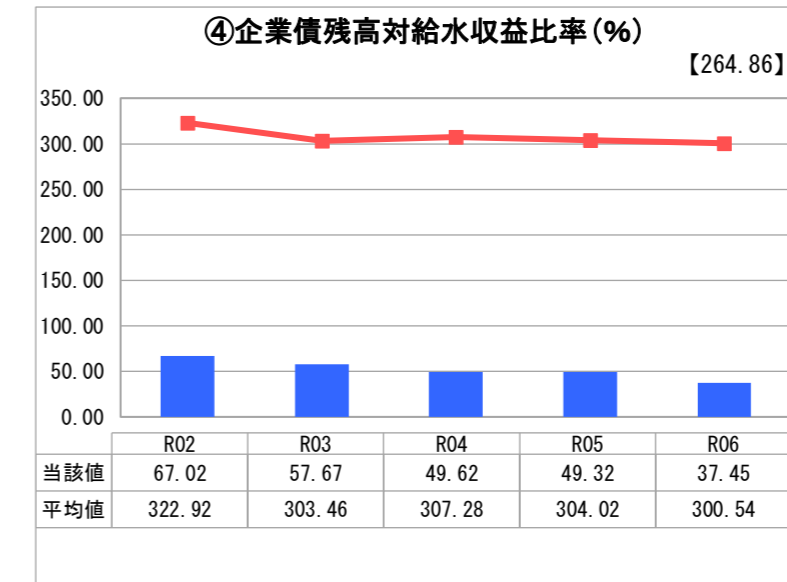
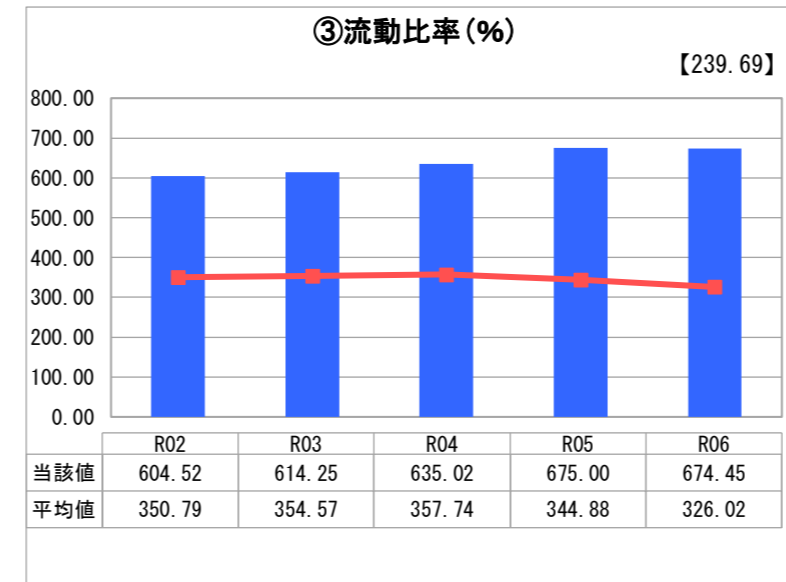
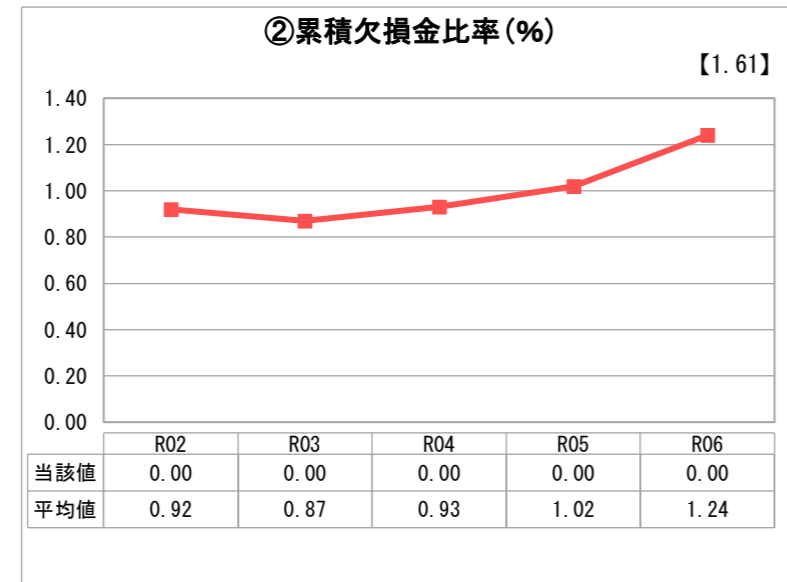
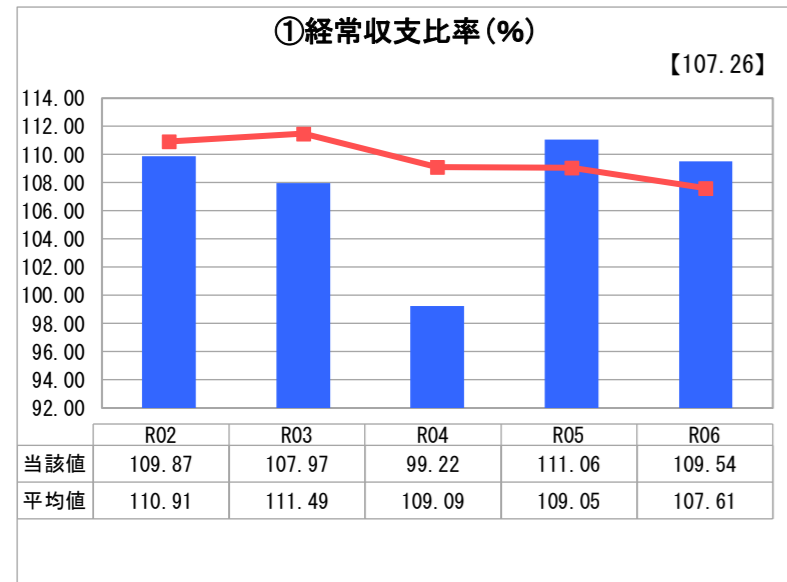
岐阜県 美濃加茂市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	94.92	99.31	3,850	

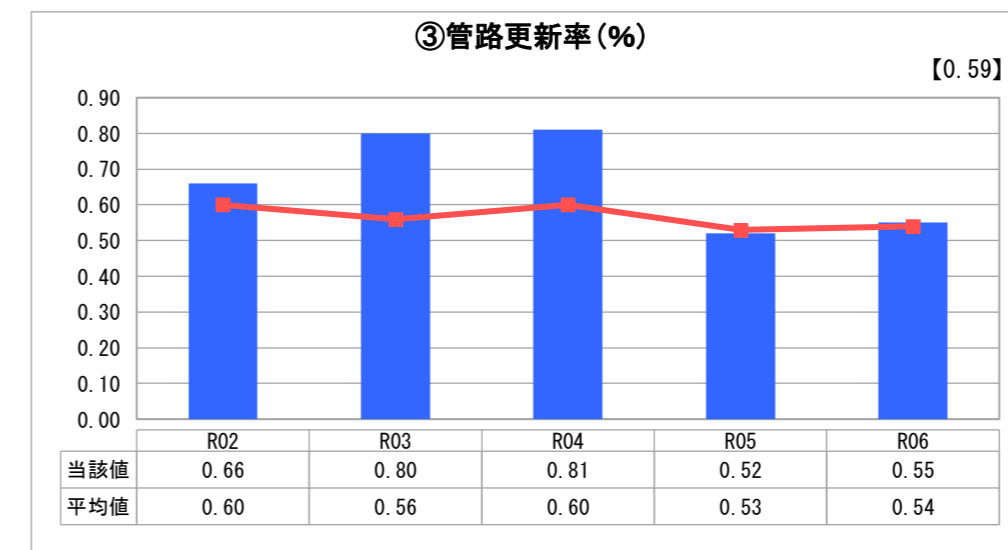
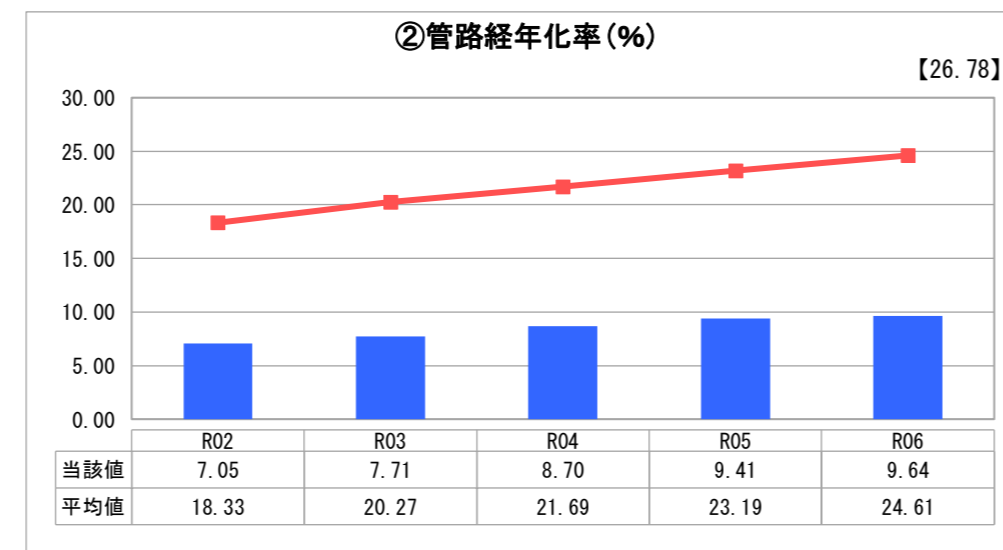
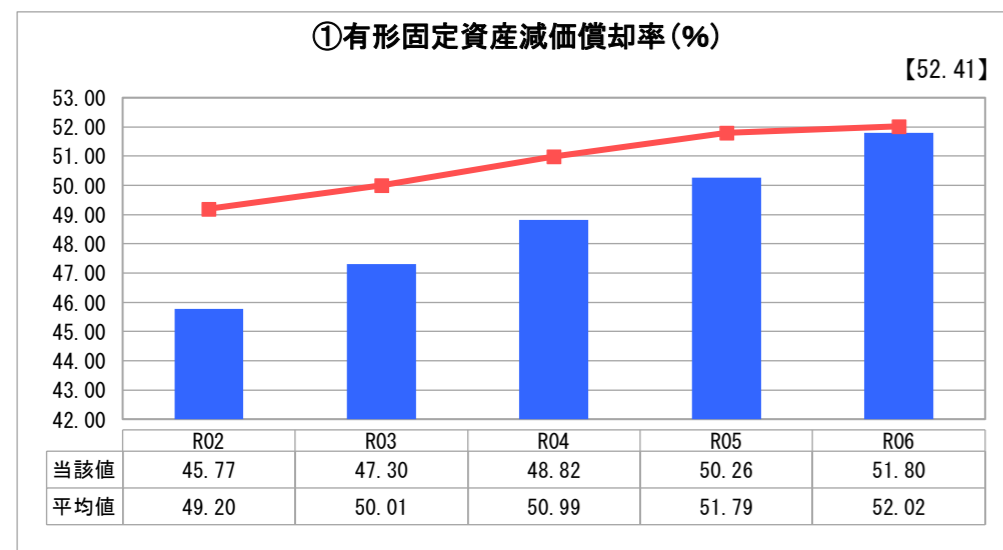
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
57,595	74.81	769.88
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
57,056	43.30	1,317.69

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和6年度については、委託料や修繕費等の維持管理費用が増加したことにより営業費用が増加し、前年度と比較して経常収支比率は1.52ポイント減少したが、類似団体平均を上回る水準は維持できている。流動比率も前年度より0.55ポイント減少したものの、依然として高い支払能力を有している。

企業債残高対給水収益比率については、近年企業債の新規借入を行っておらず企業債の残債を償還するのみとなっているため、前年度と比較して11.87ポイント減少した。

令和6年度は一般会計からの繰入金を財源に基本料金の減免を2カ月間行ったため、給水収益及び供給単価が減少し料金回収率が100.22%と低く現れているが、減免額を給水収益として考慮した場合の料金回収率は107.99%となる。なお、令和5年度も基本料金の減免を5カ月間行っており、減免額を考慮した料金回収率は108.23%であった。

また、前年度と比較して年間配水量が減少したため、施設利用率は0.59ポイント減少した。年間配水量が減少し、年間有収水量が増加したため、有収率は1.00ポイント増加した。

どの指標も類似団体と比較して良好な水準を保っており、今後も健全かつ効率的な経営を維持できるよう努める。

### 2. 老朽化の状況について

管路経年化率は0.23ポイント増加しているものの、類似団体と比較して良好である。一方、浄水配水施設等の老朽化が進んできているため、有形固定資産減価償却率は前年度と比較して1.54ポイント増加したが、類似団体平均よりは下回っている。

管路更新率は0.03ポイント増加し、類似団体と同程度に管路更新を進められている。

今後も引き続き、施設及び老朽管の更新を計画的に進めていく。

### 全体総括

経営の健全性・効率性、老朽化の状況ともに、全国平均や類似団体と比較して安定的な経営を維持できている。

しかしながら、今後は人口減少や節水機器の普及などの影響による給水収益の減少や物価高騰による維持管理費用の増加が見込まれる。

さらに、浄水配水施設及び管路の老朽化による更新需要も増大していくため、経営状態は徐々に悪化していくことが想定される。

令和7年度に改定する美濃加茂市水道事業経営戦略に基づき、維持管理費用の見直しや水道料金の見直しを検討し、さらに施設及び老朽管の計画的な更新を進めることにより、健全かつ安定した経営の維持に努めていく。